

令和3年度 東京都経営青年会 事業計画

1 組織強化

(1) 会員の加入促進

会員相互および幹事の連携等により、会員獲得数150名を目標に広く会員の加入促進を図る。

(2) 会員の交流

今後の組織活動を強化するため、種別を越えて会員間の交流をはかる。

(3) 全国社会福祉法人経営青年会等との連携強化等

全国社会福祉法人経営青年会との連携を強化することはもちろんのこと、関東甲信越静岡ブロックに際し積極的に研修会に参加する。

2 事業 今年度のテーマ「ピンチをチャンスに！青年会ができること」

事業の企画・実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、オンラインツールを活用し、推進する。

(1) 研修企画活動

社会福祉法人を取り巻く情勢等に関する情報提供及び情報交換、会員の実践発表の場として、セミナー、施設見学会等を企画し、開催する。

セミナー2回、施設見学会1回

(2) 広報活動

会員に対する情報提供の充実を図るため、事業報告書の発行等により、広報活動を行う。

(3) 社会福祉法人経営者協議会との協働

① 社会福祉法人経営者協議会役員として参加する（役員3名）。

② 社会福祉法人経営者協議会に設置されている調査研究委員会、広報委員会、研修委員会へ委員として参加する（各委員会ともおおむね2～4名）。

(4) 社会福祉法人経営青年会全国大会への積極的参加

(5) 会員同士の交流会・情報交換会の開催

3 会議

(1) 総会（年2回）〔第1回：6月、第2回：2月〕

(2) 幹事会

(3) 正副会長会

(4) 監査